認定を受	認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目)														
認定を受けよう	と	<i>ニ</i> ナト シム キョ	児童学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な	な最低値	多得	单位	数	2. 学 位		3. 学位又は学科の分野			
する 学部・学科等	;	家政学部	育児支援専攻	105	領域及び保育内容の指	4導法に	関す	る科	·目 16単位	学士(家	家政学)	教育学·保育学関係			
=======================================		施行規	則に定める科目	区分等	左記に対応する開	設授業	科目			古げ	<i>₩</i> , □	•			
認定を受けようとする免許		科目	各科目に含めることが 必要な事項		₩ ★ ↓ □	授業	単位数			専任	教 貝		備考		
状の種類		区分			授業科目		必	選	教授	准教授	講師	助教			
幼一種免	領域			 領	健	康	幼児と健康	演習	1		高野貴子	梁川悦美			
	及び保育	域に関	人間	関係	幼児と人間関係	演習	1		金城悟	柿沼芳枝					
	内容	す る 専	環	境	幼児と環境	演習	1								
	の指導法に関す	門的事	言	葉	幼児と言葉	演習	1								
		項	表	現	幼児と表現	演習	1		花輪充						
	る科目		と育内容の指導法に関する科目 数の事項を合わせた内容に係る												
●単位数	· 教	は員の免許状	、取得のための必	修科目(選択必	修科目の単位数を含む)	5単	位	●専任教員	数(合計)		5人			
	• 耈	は員の免許状	:取得のための選	択科目			0単	位	●必要専任	上教員数		5人			

認定を受	認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目)												
	認定を受けようと する 学部・学科等		児童学科	入学定員	1. 免	許状	取得	に必要な最	低修得单位	立数	2. 学 位		3. 学位又は学科の分野
			育児支援専攻	105	領地	或及び	が保育	育内容の指導	法に関する科	4目 16単位	学士(家政学)		教育学·保育学関係
認定を受けよ	1/1:	行規則に	左記に	対応する開設授	業科目				亩红	- 教員			
が足を受りようとする免許 状の種類		17 税則に 定める 目区分等	授業科目		授業 単位数 形態 以 温				I		備考		
					心思	必	選	教授	准教授	講師	助教		
幼一種免			保育内容「健康」]の指導法	演習	1							
	領		保育内容演習(健康)	演習	1							
	域及び	情報	保育内容「人間	関係」の指導法	演習	1							
	び保育内容	機器保	保育内容演習(人間関係)	演習	1							
		(器及び教材の保育内容の	保育内容「環境	の指導法	演習	1							
	の指	教容の	保育内容演習(環境)		演習	1							
	導法に	の指導法	保育内容「言葉	内容「言葉」の指導法 演習 1		1							
	に関す	を含	保育内容演習(言葉)	演習	1							
	る科	t	保育内容「表現	の指導法	演習	1		細田淳子					
	目	\smile	保育内容演習(表現)	演習	1							
			保育内容総論		演習	1							
●単位数	·教』	員の免許状取	対得のための必修	科目(選択必修	科目の)単位	上数を	を含む)	11単位	●専任教員	員数(合計)		1人
	·教貞	員の免許状耳	文得のための選択	科目				0単位					

認	認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(幼・大学が独自に設定する科目)												
	認定を受けよう とする 家政学部		児童学科	1. 免討	許状	取得	に必要な最低	长修得単位数 しんりょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	¢	2. 学 位		3. 学位又は学科の分野	
とりる 学部・学		家 政子部	育児支援専 攻	105		大	学が	独自に設定す	る科目 14년	単位	学士(家政学)		教育学•保育学関係
認定を受けよ	名 批社	を で	左記に対	応する開設:	授業科	·目			専任	新昌			
うとする免許 状の種類	定	ETT が、別に ある 目区分	授業利	1 日	授業	単位	立数		4173				備考
が、ショエが	TIE	1 E 7/	授業科目		形態	必	選	教授	准教授	講師	助教		
幼一種免			保育(遊び)指	導論	演習	1							
			保育心理学		講義	2							
			保育内容の理解と方法A (体育)		演習	1							
			保育内容の理解と方法C(造形)		演習	1							
			音楽表現		演習	1							
			造形表現		演習	1							
	大学な	が独自に	演劇表現		演習	1							
	設定了	する科目	保育の造形実技A		演習		1]	
			保育の造形実技B		演習		1						れか1科目
			保育の運動実	技A	演習		1					選択	必修
			保育の運動実	技B	演習		1						
			児童学総論		講義	2		岩崎美智子					
			児童学研究法		演習	1							
			児童文化		講義	2							
●単位数	教員の免	————	ための必修科	目(選択必修	科目の	——)単位	立数を	を含む)		14単位			
	教員の免	た許状取得σ	ための選択科	I						3単位			
	•他の科目	国区分の単位	互数のうち最低値	を得単位数を	·超えて	いる	単位	五数の合計		0単位			

認定を受けようとす る学部・学科等		家政学部		児童学科 育児支援専攻	入学定員 105			取得に必要な:	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受け	施	行規則に定める科目区分等		左記に対応する	開設授業	業科	1			声が	<i>₩</i> , □		
ようとする免		各科目に含めることが 必要な事項		授業科目	授業形態		立数	共通 開設				1	備考
		必要な事項	数		カグ語	必	選	学校 種等	教授	准教授	講師	助教	
幼一種免		教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想		教育原論	講義	2				渡部晃正			
	教育の基	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校 運営への対応を含む。)	・職務内容(チーム学校	保育者論	講義	2					鈴木彬子		
	基礎的理解	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	10	教育·保育制度論	講義	1							
	に関する	幼児、児童及び生徒の心 身の発達及び学習の過程		教育心理学	講義	2				佐藤隆弘			
	る科目	特別の支援を必要とする 幼児、児童及び生徒に対 する理解		特別支援教育概論	講義	1							
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		カリキュラム論	講義	2							
	指導法及び等法及び	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	4	保育方法論(情報機器の 操作を含む)	講義	2							
	に関する科はのな学習の	幼児理解の理論及び方法		子ども理解と援助	演習	1							
	作目 、教育相談の時間等の	教育相談(カウンセリング に関する基礎的な知識を 含む。)の理論及び方法		教育相談	講義	1				武田洋子			
	教			教育実習(幼)	実習	4							
	育実践に	教育実習	5	教育実習事前事後指導 (幼)	実習	1							
	関する	学校体験活動											
	科目	教職実践演習	2	教職•保育実践演習	演習	2							
単位数	·教員	の免許状取得のための必修	科目	(選択必修科目の単位数	21	単位	●専	任教員数(教	育の基礎的理解	解に関する科目	等)	4人	
	· 教員	の免許状取得のための選択	科目	I		0肖	並位	●専	任教員数(保	育内容の指導法	₹)		1人
								●必	要専任教員数	女			5人

様式第2号(第66条の6に定める科目)

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目														
認定を受けようとする	* 4417	児童学科	入学定員	学	位			学位又は学科の分野						
学部•学科等	家政学	- 声)	育児支援専攻	105		学	士(家政学)	教育学·保育学関係					
			左記に対	対応する開設授業	科目									
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	授業科目			単位	立数		備考					
			汉未	形態	必	選								
日本国憲法	2	日本国憲法			2									
			からだとスポーツA	実技	1									
体育		2	からだとスポーツB			1		この中から2単	单位以上教選必					
		体育と健康	講義	1										
外国語コミュニケーシ	2	英語 I A		演習	1		J							
グト国語コミューグージ		英語 I B	演習	1										
情報機器の操作		2	情報活用		演習	2								